

R7
過年度
卒業生



2025.09.10 公開資料

過年度卒業生アンケート（令和7年度） （国際教養学部・教育学部）

過年度卒業生（令和5年度以前卒業生）アンケート調査は、令和7年度 教育の質に係る客観的指標調査票「⑩卒業生のキャリア（就職・進学等）の状況の把握と教育活動等の改善」に関連して、実施したものです。その結果を報告します。

1. アンケートの実施

実施	令和7年8月7日～8月31日
対象者	令和5年度卒業生 114名（国際教養学部 80人 教育学部 34人）
回答者	19名（国際教養学部 10人 教育学部 9人、回答率 16.7%）
方法	アンケートは、Google Forms を国際教養学部卒業生には**@sky.miyazaki-mic.ac.jp 宛に、教育学部卒業生には**@edu.miyazaki-mic.ac.jp 宛に配信して実施した。
アンケートの質問内容	
令和5年度卒業生の皆様に対して、本学教育の効果について調査を行いたいと思います。皆様が就職先での業務を遂行するにあたり、感じていることをご答えてください。チェックマークおよび記述式アンケートに、ご協力をよろしくお願い申し上げます。	
質問 1.	下記の能力の中で、社会人として特に必要と感じている能力をお答えてください（複数回答可） <ul style="list-style-type: none">・ 大学で学んだ専門分野の知識・技法・技術・ プレゼンテーション力・ 英語によるコミュニケーション力・ 論理的に思考する力・ 日本語での円滑なコミュニケーション・ 協力して物事を進める力・ 新たな課題を発見し、主体的に解決に努める忍耐力・ 継続して学び続ける力・ 多様性に関する知識・多様な考えを受け入れる力
質問 2.	あなたが学生時代に取り組んでおいてよかったと思う活動を選択してください。（複数回答可） <ul style="list-style-type: none">・ 卒業研究・ 部活動・サークル活動・ 趣味の活動・ 教育実習・ ボランティア・ オフィス アワー・ インターンシップ・ アルバイト・ 特になし
質問 3.	国際教養学部卒業生に、国際教養学部のディプロマ・ポリシーの達成度についてお尋ねします。 【選択肢】 4 十分満たしている、3 満たしている、2 満たしていない、1 全く満たしていない 質問 3-1. あなたは、「クリティカル・シンキング（批判的・分析的思考法）をベースにした高度な思考（比較、分析、総合、評価）能力を身につけている」を満たしていると思いますか。 質問 3-2. あなたは、「日本文化と外国の諸文化に対する広範な知識とその比較を通して得た、高い異文化理解・受容能力を身につけている」を満たしていると思いますか。 質問 3-3. あなたは、「課題発見及び問題解決能力を身につけている」を満たしていると思いますか。 質問 3-4. あなたは、「日英両語における高度なコミュニケーション能力を身につけている」を満たしていると思いますか。 質問 3-5. あなたは、「情報技術活用能力を身につけている」を満たしていると思いますか。
質問 3.	教育学部卒業生に、教育学部のディプロマ・ポリシーの達成度についてお尋ねします。 【選択肢】 4 十分満たしている、3 満たしている、2 満たしていない、1 全く満たしていない 質問 3-1. あなたは、社会・教育等に関連する国内外の様々な問題について、現状・課題を認識し、その解決策を考察できる能力を身につけている」を満たしていると思いますか。 質問 3-2. あなたは、「教育者としての情熱を持ち、正しい倫理観と責任感を身につけている」を満たしていると思いますか。 質問 3-3. あなたは、「教育者として、持つべき十分な記述力・プレゼンテーション能力を身につけている」を満たしていると思いますか。 質問 3-4. あなたは、「教育に関する事柄について、継続的・主体的に学ぶ学習能力を身につけている」を満たしていると思いますか。 質問 3-5. あなたは、「教育実践力を身につけている」を満たしていると思いますか。

質問 3-6. あなたは、「教科・教職に関する基礎的・応用的知識を身につけている」を満たしていると思いますか。

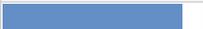
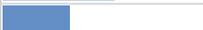
質問 3-7. あなたは、「基礎的な英会話力を身につけている」を満たしていると思いますか。

質問 3-8. あなたは、「基礎的な音楽力を身につけている」を満たしていると思いますか。

質問 4. 教育内容, 学生生活, 学内施設等について, ご意見があれば聞かせてください【自由記述】。

2. 集計結果

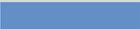
質問 1. 下記の能力の中で, 社会人として特に必要と感じている能力をお答えください (複数回答可)

国際教養学部	継続して学び続ける力	90%	
	新たな課題を発見し, 主体的に解決に努める忍耐力	80%	
	日本語での円滑なコミュニケーション	60%	
	論理的に思考する力	50%	
	協力して物事を進める力	50%	
	英語によるコミュニケーション力	30%	
	多様性に関する知識・多様な考えを受け入れる力	30%	
	大学で学んだ専門分野の知識・技法・技術	20%	
	プレゼンテーション力	20%	

教育学部	継続して学び続ける力	67%	
	日本語での円滑なコミュニケーション	67%	
	新たな課題を発見し, 主体的に解決に努める忍耐力	44%	
	協力して物事を進める力	44%	
	大学で学んだ専門分野の知識・技法・技術	22%	
	英語によるコミュニケーション力	22%	
	多様性に関する知識・多様な考えを受け入れる力	22%	
	プレゼンテーション力	11%	
	論理的に思考する力	11%	

- ・ 社会人として重要な能力として、「継続して学び続ける力」「日本語での円滑なコミュニケーション」を両学部卒業生が回答している。
- ・ 次に、国際教養学部卒業生は、「論理的に思考する力」「協力して物事を進める力」を挙げている。教育学部卒業生は、「新たな課題を発見し, 主体的に解決に努める忍耐力」「協力して物事を進める力」を挙げている。
- ・ 一方で、「英語によるコミュニケーション力」「大学で学んだ専門分野の知識・技法・技術」「多様性に関する知識・多様な考えを受け入れる力」「プレゼンテーション力」はあまり重要視されていない。

質問 2. あなたが学生時代に取り組んでおいてよかったと思う活動を選択してください。(複数回答可)

国際教養学部	海外研修	18%		教育学部	教育実習	33%	
	アルバイト	18%			アルバイト	26%	
	卒業研究	11%			卒業研究	15%	
	インターンシップ	11%			部活動・サークル活動	15%	
	部活動・サークル活動	11%			趣味の活動	7%	
	ボランティア	11%			ボランティア	4%	
	趣味の活動	11%			海外研修	0%	
	オフィス アワー	7%			インターンシップ	0%	
	教育実習	4%			オフィス アワー	0%	
	特になし	0%			特になし	0%	

- ・ よかった体験として、海外研修・教育実習・卒業研究・アルバイトなどの体験を両学部卒業生ともに、回答している。
- ・ 次に、国際教養学部卒業生は、インターンシップ・ボランティアを挙げている。教育学部卒業生は、部活動・サークル活動を挙げている。

質問3 ディプロマ・ポリシーの達成度についてお尋ねします。

【選択肢】 4 十分満たしている、3 満たしている、2 満たしていない、1 全く満たしていない

国際教養学部	評価点分布				
	1	2	3	4	平均値
質問 3-1 クリティカル・シンキング（批判的・分析的思考法）をベースにした高度な思考（比較、分析、総合、評価）能力を身につけている	0	0	9	1	3.10
質問 3-2. 日本文化と外国の諸文化に対する広範な知識とその比較を通して得た、高い異文化理解・受容能力を身につけている	0	0	7	3	3.20
質問 3-3. 課題発見及び問題解決能力を身につけている	0	0	8	2	3.20
質問 3-4. 日英両語における高度なコミュニケーション能力を身につけている	0	2	7	1	2.90
質問 3-5. 情報技術活用能力を身につけている	0	1	6	3	3.20

教育学部	評価点分布				
	1	2	3	4	平均値
質問 3-1 社会・教育等に関連する国内外の様々な問題について、現状・課題を認識し、その解決策を考察できる能力を身につけている	0	1	6	2	3.11
質問 3-2. 教育者としての情熱を持ち、正しい倫理観と責任感を身につけている	0	0	2	7	3.70
質問 3-3. 教育者として、持つべき十分な記述力・プレゼンテーション能力を身につけている	0	1	8	0	2.89
質問 3-4. 教育に関する事柄について、継続的・主体的に学ぶ学習能力を身につけている	0	0	5	4	3.44
質問 3-5. 教育実践力を身につけている	0	3	6	0	2.67
質問 3-6. 教科・教職に関する基礎的・応用的知識を身につけている	0	2	6	1	2.89
質問 3-7. 基礎的な英会話力を身につけている	0	3	5	1	2.78
質問 3-8. 基礎的な音楽力を身につけている	0	4	5	0	2.56

- ・ 達成度が高い DP は、国際教養学部卒業生では、「日本文化と外国の諸文化に対する広範な知識とその比較を通して得た、高い異文化理解・受容能力を身につけている」、「課題発見及び問題解決能力を身につけている」、「情報技術活用能力を身につけている」であり、教育学部卒業生では、「教育者としての情熱を持ち、正しい倫理観と責任感を身につけている」、「教育に関する事柄について、継続的・主体的に学ぶ学習能力を身につけている」となっている。
- ・ 達成度が低い DP は、国際教養学部卒業生では、「日英両語における高度なコミュニケーション能力を身につけている」であり、教育学部卒業生では、「教育実践力を身につけている」、「基礎的な音楽力を身につけている」となっている。

2.3 質問4（自由記述欄）の回答（非公開）

国際教養学部卒業生

- ・ 短大との交流の機会を（学友会などの学生イベントを通して）増やす、Spoon などに給水機を設置するなど。

3. まとめ

- ・ 多くの卒業生は、社会人として重要な能力として、「継続して学び続ける力」「日本語での円滑なコミュニケーション」「協力して物事を進める力」を挙げ、大学でのよかった体験として、海外研修・教育実習・卒業研究・アルバイトなどの体験する教育をあげている。
- ・ DP の達成度は、4段階評価で2.5以上の評価であり、達成されているとの回答であった。仕事を遂行する上で、国際教養学部卒業生は、高度なコミュニケーション能力において、教育学部卒業生は、教育実践力において、不安を持っているようにうかがえる。
- ・ これらのことから、各学部の教育にさらに実践や体験を充実することが求められる。